

博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野科

目コード:230012

子どもと家族の保健医療福祉特論 Health and Welfare for Child and Family

担当教員 戸部浩美、千原裕香、鮫島浩二(非)、キタ幸子(非)、武山雅志(非)、松井弘美(非)、熊谷有紀子(非)、明橋大二(非)、森崎真由美(非)、後藤亜希、西真理子

実務経験

開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		

該当ディプロマポリシー	(1)	○	(2)	○	(3)	◎
-------------	-----	---	-----	---	-----	---

Keywords 子ども、家族、子育て、育児不安、虐待、不登校、メンタルヘルス、トラウマケア、養子縁組、成人期移行、予防、支援

学習目的・目標
 学習目的:
 現代社会における子どもと家族をとりまく諸問題を取り上げ、その実態や背景、および保健・福祉・医療・教育における対応、課題について学ぶ。
 学習目標:
 1) 育児不安や子どもの虐待、不登校等の子どもと家族に関する問題の実態や背景、対応、援助、予防について理解する。
 2) 子どもの養育環境や子ども時代の体験の重要性を認識し、関連する諸問題の予防に効果的な関わり・ケア(治療的対応)について考察する。

授業計画・内容

回	内容	授業方法	担当
1	子どもの虐待予防の定義、類似概念、統計、歴史、発生要因、対策、援助(事例の討論を含む)	講義/討論	戸部・千原・後藤・西
2, 3	子どもの虐待における精神力動的及び生物学的要因(文献1) 1) 自己意識と自己同一性 2) 養育者の子どもへの歪んだ認知 3) 攻撃性、暴力、非行、犯罪	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西
4	親が子を虐待してしまう原因を体験談から理解する(文献2) 1) 孤立無援の密室 2) 凍てた家 3) 「いい子」役に疲れて 4) 波風のない家庭の陰で	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西
5	幼少期の傷つき体験の影響と対処:当事者の視点から考える(文献3) ・「先取り不安」とうまく付き合う ・トラウマからの回復7つのステップ ・「罪悪感」のワナから抜け ・自分の中の「怒り」を怖がらないで ・「くしゃくしゃになった」自分を手当する ・自分の「境界」がわかりますか?	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西
6	トラウマケアについて理解を深める(文献4)	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西
7, 8	特定妊婦への総合的視点、養子縁組における実母支援	講義/討論	鮫島
9, 10	地域で取り組む児童虐待予防 地域参加型研究	講義/討論	キタ
11	不登校の実態とその対応	講義/討論	熊谷
12	成人期移行期支援	講義/討論	森崎
13	虐待と関連深い精神障害と治療、被虐待児/虐待に悩む親への治療やケア	講義/討論	明橋
14	医療機関における子どもの虐待やネグレクト事例への支援	講義/討論	松井
15	虐待予防のケア(治療的対応)に役立つ知識:認知行動療法	講義/討論	武山

教科書 文献1:メアリー・エドナ・ヘルファ他、社会福祉法人子どもの虐待防止センター監修、坂井聖二監訳:虐待された子ども The Battered Child、明石書店、2003
 文献2:保坂渉、虐待 沈黙を破った母親たち、岩波書店、2002
 文献3:季刊ビイBe!(依存症・家族・AC・・・回復とケアの最新情報)、ASKヒューマン・ケア
 文献4:白川美也子、赤ずきんとオオカミのトラウマ・ケア:自分を愛する力を取り戻す、ASKヒューマンケア

参考図書等 1. 山口県健康福祉部:みんなでネットワーク 子ども虐待防止に関わる援助関係者の連携マニュアル 改訂版、2006.
 2. ジュディス・L・ハーマン:心的外傷と回復 増補版、みすず書房、1999
 3. 小林隆児、遠藤利彦編:「甘え」とアタッチメント、東見書房、2012
 4. 永田雅子編:妊娠・出産・発達・子育てをめぐるこころのケア、別冊 発達32、ミネルヴァ書房、2016
 5. 特集 子どもを理解をアセスメント 保護者との共有、支援を考える、発達No.147、ミネルヴァ書房、2016

評価方法・基準 1. 授業への参加状況 50%
 2. プレゼンテーションおよびその資料 50%

関連科目

教員から学生へのメッセージ